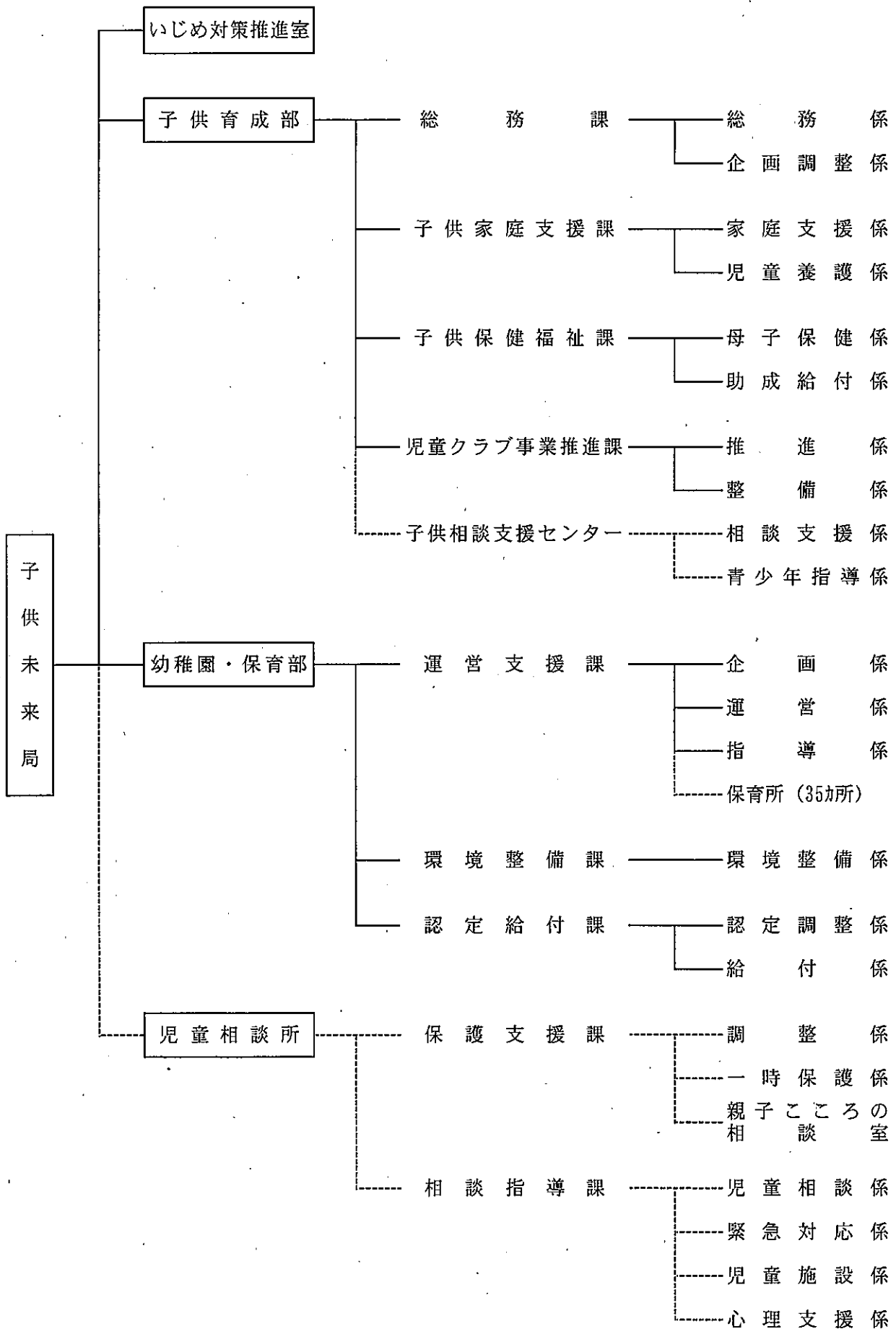


令和2年度
仙台市子供未来局の組織・予算・主要事業

子供未来局の組織

令和2年4月1日現在



令和2年度 健康福祉関係の予算

[一般会計]

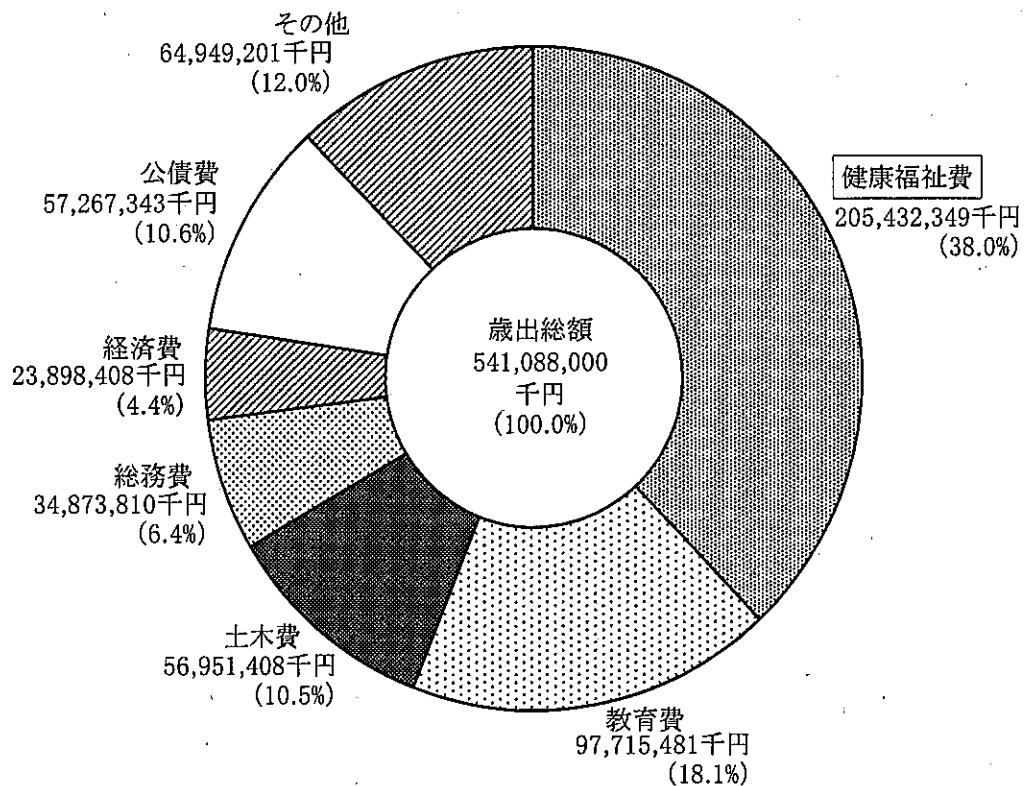
本年度の健康福祉費当初予算額は、2,054億3,235万円で、前年度に比べ54億2,684万円(2.7%)の増加となっている。また、本市一般会計予算5,410億8,800万円に占める割合は38.0%である。

(単位:千円, %)

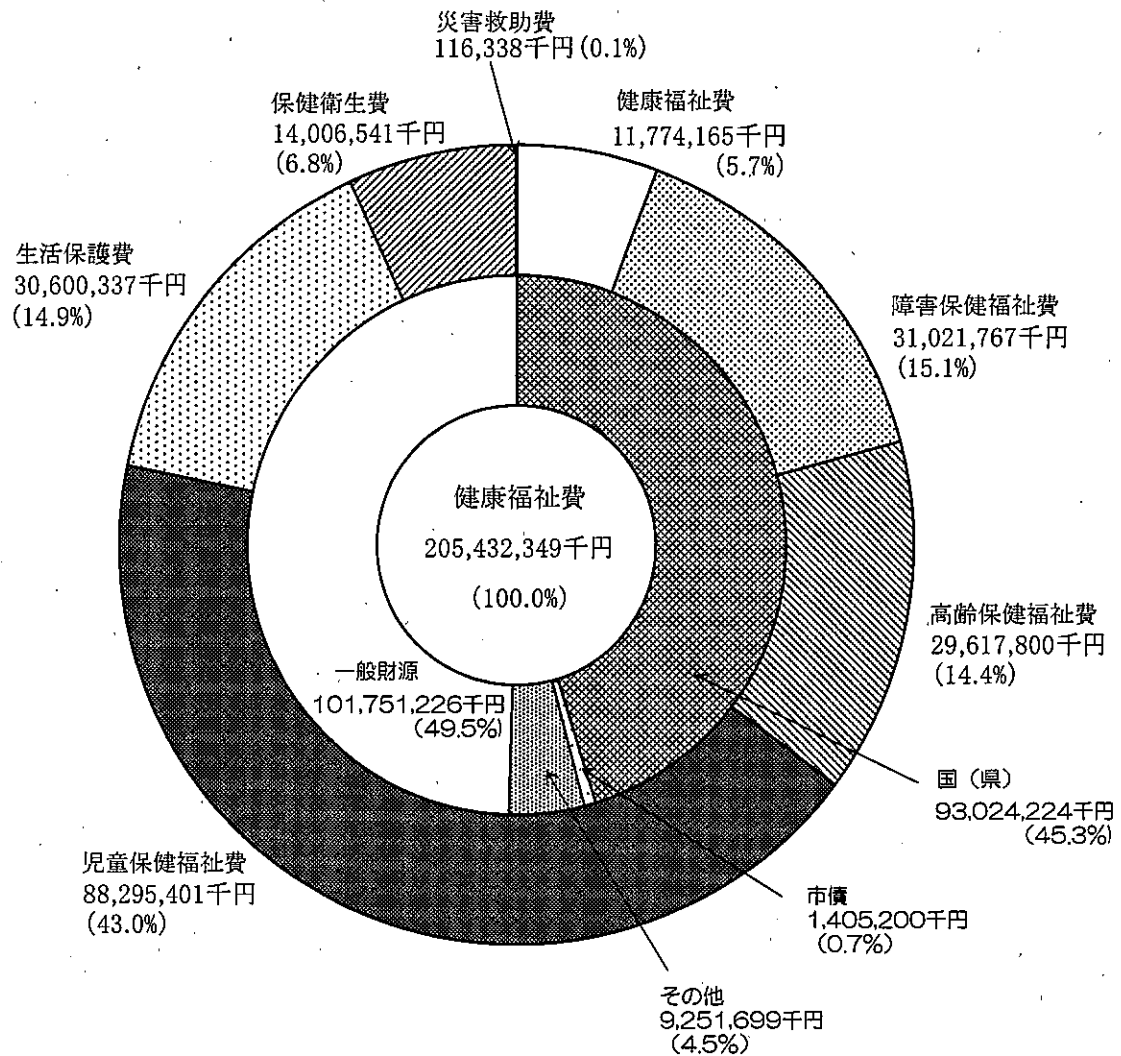
	令和元年度	令和2年度	比較増減	
			金額	率
健康福祉費	200,005,506	205,432,349	5,426,843	2.7
健康福祉費	12,312,311	11,774,165	△ 538,146	△ 4.4
障害保健福祉費	29,100,639	31,021,767	1,921,128	6.6
高齢保健福祉費	28,284,706	29,617,800	1,333,094	4.7
児童保健福祉費	85,071,300	88,295,401	3,224,101	3.8
生活保護費	31,517,399	30,600,337	△ 917,062	△ 2.9
災害救助費	101,608	116,338	14,730	14.5
保健衛生費	13,617,543	14,006,541	388,998	2.9
一般会計歳出総額	556,342,000	541,088,000	△ 15,254,000	△ 2.7
健康福祉費予算割合	36.0%	38.0%	—	—

※健康福祉費・障害保健福祉費・高齢保健福祉費・児童保健福祉費・保健衛生費には、子供未来局及び区役所所管の予算を含む。

一般会計予算の内訳



健康福祉費の内訳(財源内訳)



[特別会計]

(単位:千円, %)

	令和元年度	令和2年度	比較増減	
			金額	率
国民健康保険事業	90,993,311	90,183,649	△ 809,662	△ 0.9
母子父子寡婦福祉資金貸付事業	80,273	97,936	17,663	22.0
新墓園事業	1,063,555	776,444	△ 287,111	△ 27.0
介護保険事業	75,418,927	78,264,549	2,845,622	3.8
後期高齢者医療事業	11,748,225	12,120,324	372,099	3.2
特別会計合計	179,304,291	181,442,902	2,138,611	1.2

令和2年度 仙台市子供未来局主要事業（当初予算）

すこやか子育てプラン推進

令和2年度予算額

（令和元年度当初予算額）

(1) 子どものすこやかな成長を支える取り組みの充実、子どもの安全・安心の確保

	6,435,031千円	(6,157,074千円)
① 子ども・若者の居場所づくり、活動の場の充実	4,755,543千円	(4,656,358千円)
・放課後子ども総合プラン推進	1,042,082千円	
児童クラブ受け入れの拡大等	1,010,521千円	
放課後子ども教室推進（教育局）	31,561千円	
・放課後児童健全育成事業	141,754千円	
・児童館整備	226,849千円	
児童館大規模修繕	205,201千円	
児童館へのエアコン設置	7,000千円	
将監児童センター建設（将監地域複合施設）	14,648千円	
・児童館運営管理	3,161,562千円	
・放課後児童支援員処遇改善	183,296千円	
② 児童虐待防止対策の充実	40,321千円	(40,535千円)
・要保護児童対策地域協議会の開催等	4,585千円	
・乳幼児健康診査等未受診者対策	1,773千円	
・児童虐待防止医療ネットワーク	4,741千円	
・児童相談所大規模改修	29,222千円	
③ いじめ防止等対策推進	1,575,942千円	(1,434,190千円)
(例) ・いじめ防止等対策の総合的推進	9,706千円	
社会全体で子どもたちをいじめから守るという意識の浸透を図るため、いじめ防止動画コンテストの開催や市民向けセミナーの開催、広報啓発物の作成・配布、広告の掲載等、広く市民に向けて広報啓発を行う。		
(例) ・いじめ相談支援窓口の設置【新規】	7,895千円	
法律や福祉、医療などの観点が必要な事案にも対応する、専門的知見を有する第三者を中心とした相談窓口を新たに設置し、いじめに悩む児童生徒や保護者への相談支援を実施する。		
④ 安全・安心な環境の確保	13,459千円	(1,027千円)
・街頭指導活動		
⑤ 不登校・ひきこもりへの支援の充実	585千円	(799千円)
・ふれあい広場・就労支援		
⑥ 代替養育を必要とする子どもへの支援の充実	49,181千円	(24,165千円)
・児童相談所における相談・支援	23,445千円	
・里親支援事業	3,943千円	
・一時保護専用施設の設置【新規】	13,793千円	
児童養護施設において、小規模なグループケアによる一時保護を実施するための措置費の加算及び学習支援委託費補助を行う。		
・児童福祉施設等整備	8,000千円	
児童養護施設において、一時保護を実施するために必要な改修整備、設備整備及び備品の購入に補助を行う。		

(2) 妊娠期から出産・子育て期にわたる切れ目のない支援の充実

	65,960,921千円	(64,205,328千円)
① 母子保健の充実	1,206,167千円	(1,303,355千円)
・産婦健康診査	80,052千円	
・妊娠・出産包括支援	26,392千円	
産後ケア事業	9,368千円	
せんだい助産師サロン	2,132千円	
特定妊婦と疑われる者に対する産科受診等支援【新規】	464千円	
特定妊婦と疑われる者のうち、医療機関による妊娠の確認ができておらず、産科受診等が困難と認められる場合に、産科等医療機関への同行支援や産科受診に対する助成を行う。		
その他事務経費等	14,428千円	
・妊産婦・乳幼児等訪問指導	43,078千円	
・育児ヘルプ家庭訪問	19,324千円	
・幼児健康診査	42,989千円	
・発達相談事業【新規】	6,155千円	
5歳児を対象に、家庭で発達状況を確認できるセルフチェック表を郵送し、保護者が子どもの発達面で心配なこと、相談したいことがある場合に、区役所・総合支所で予約による個別の発達相談を行う。		
・子どものこころのケア	1,862千円	
・妊婦健康診査	734,262千円	
・母子歯科保健	24,340千円	
妊婦歯科健康診査	13,552千円	
フッ化物歯面塗布助成【新規】	10,788千円	
歯の生え始めからの継続的な実施により、むし歯予防に効果的とされる、フッ化物歯面塗布の初回利用を公費助成することにより、低年齢からのむし歯予防対策の普及啓発を図る。		
・不妊に悩む方への特定治療支援	227,713千円	
② 子育てに関する不安・負担の軽減	422,821千円	(368,242千円)
・のびすく運営	182,751千円	
・仙台すくすくサポート事業	5,034千円	
・保育所・幼稚園等による地域子育て支援	191,296千円	
・児童館地域子育て支援室の整備・運営【新規】	43,740千円	
乳幼児親子の相談対応や行事開催等を主に行っている平日午前に加えて、平日午後、土曜日、長期学校休業日等を含め、児童館開館時間中を通して子育て家庭支援を行うことができるよう、児童館10館において、「児童館地域子育て支援室」を整備・運営する。		
③ 子育てに要する経済的負担の軽減	27,707,095千円	(28,627,117千円)
・児童手当支給	15,767,510千円	
・児童扶養手当支給	3,837,447千円	
・子ども医療費助成	3,645,049千円	
・子ども医療費助成の拡充	38,170千円	
子育て家庭の経済的負担を軽減するため、子ども医療費助成の所得制限基準の緩和を進めることとし、実施に向けたシステム改修等を行う。		
・第3子以降小学校入学祝金支給	36,205千円	
・子育てのための施設等利用給付	4,382,714千円	
0歳から2歳までの住民税非課税世帯の子どもと、3歳から5歳までの全ての子どもの幼稚園、認可外保育施設、幼稚園預かり保育等の利用料を無償化する。		
④ 子育てに関する情報提供・相談支援の充実	45,446千円	(39,590千円)
・保育サービス相談員の配置（人件費）	30,495千円	
・のびすくにおける専門の相談員の配置	14,738千円	
・子ども家庭応援センター体制の構築【新規】	213千円	
各区役所・宮城総合支所に、子ども・子育て家庭に対するワンストップの総合的な支援体制を構築する。		

⑤ 教育・保育基盤の整備	33,856,429千円	(31,554,089千円)
・認可保育所整備等補助	1,585,306千円	
・認定こども園整備費補助	15,000千円	
・地域型保育事業施設整備費補助	312,000千円	
・公立保育所維持修繕	35,140千円	
保育所保育室へのエアコン設置	6,300千円	
その他維持修繕	28,840千円	
・公立保育所大規模修繕	339,506千円	
・私立保育所助成	940,369千円	
・認定こども園助成	214,249千円	
・事業所内保育施設助成	33,343千円	
・私立保育所運営委託	16,634,841千円	
・施設型給付	8,323,443千円	
・地域型保育給付	5,382,059千円	
・地域型保育事業に対する保育士等雇用対策費助成【新規】	41,173千円	
地域型保育事業のうち小規模保育事業A・B型及び事業所内保育事業に対し、4～6月の欠員数に応じて助成することにより、事業者の運営の安定を図る。		
⑥ 多様な保育サービスの充実	885,816千円	(861,778千円)
・延長保育	516,727千円	
・一時預かり等	274,421千円	
・休日保育	12,075千円	
・病児・病後児保育	82,593千円	
⑦ 保育の質の確保・向上	19,855千円	(14,921千円)
・保育士の研修等の実施による保育内容の質の向上		
⑧ 保育士等の人材確保推進	190,038千円	(161,793千円)
・保育士確保支援	6,151千円	
リターンセミナーの開催等	2,756千円	
私立保育所等就職説明会	3,395千円	
・キャリアアップ研修参加支援補助	8,425千円	
・保育士宿舍借り上げ支援	89,790千円	
・保育士等就労スタートアップ補助	75,744千円	
・保育施設等産休等代替職員補助	9,928千円	
⑨ 幼児教育の充実	325,432千円	(303,432千円)
・幼稚園預かり保育の推進		
⑩ 子どもの貧困対策の推進	434,957千円	(453,397千円)
・学習・生活サポート（健康福祉局分を含む）	70,384千円	
・放課後等学習支援（教育局）	4,756千円	
・中途退学未然防止等（健康福祉局分を含む）	18,600千円	
・子どもの居場所づくり支援	11,953千円	
・児童養護施設等入所児童自立支援	9,769千円	
・要保護及び準要保護世帯児童生徒に対する就学援助（教育局）	319,495千円	
新たに就学援助の支給費目として「卒業アルバム代」を加え、支援の充実を図る。		
⑪ ひとり親家庭等への支援の充実	87,256千円	(145,197千円)
・母子家庭等就業・自立支援センター運営管理	27,216千円	
・高等職業訓練促進給付等のひとり親家庭等対策	57,514千円	
・養育費確保支援【新規】	2,526千円	
養育費の履行確保のため、弁護士相談や母子家庭相談支援センター職員による家庭裁判所等への同行支援、養育費保証契約の保証料への助成を行う。		

⑫ 障害のある子どもなどへの支援の充実

779,609千円

(372,417千円)

・児童館等要支援児受け入れ体制の充実

378,512千円

・障害児等保育の充実

401,097千円

(3) 地域社会全体で子どもの育ちと子育てを応援していく環境づくり

11,228千円

1,210千円

① ワーク・ライフ・バランスの実現に向けた家庭・企業等における取り組みの推進

1,228千円

(1,210千円)

② 子育てを応援していく各種プロジェクトの展開

10,000千円

(0千円)

・子育てに関する情報発信の充実【新規】

5,000千円

専用ホームページやスマートフォン向けアプリの開発等により、本市における子育てに関する情報を総合的に発信し、必要とする人に効果的に届けるための情報発信の充実を図る。

・子どもの遊びの環境に関する調査・研究【新規】

5,000千円

子どもの遊び場に関する具体的なニーズや都市公園をはじめとした本市の都市資源の状況と活用策など、本市における子どもの遊びの環境の充実に向けた調査・研究を行う。